

平成30年4月4日
JR北海道旭川支社

「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、平成30年春の全国交通安全運動の実施にあわせ、踏切事故の防止を図るため4月6日から「春の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。
キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「方が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」などの呼びかけを行います。



踏切事故防止キャンペーンの様子

記

1. 実施期間 平成30年4月6日(金)から4月15日(日)までの10日間

2. 実施内容

- ・ 踏切事故防止PR用ポスターの掲出
- ・ 踏切等での啓発資材の配布
- ・ 列車内での放送案内による事故防止の呼びかけ
- ・ 車両の情報表示装置活用によるPR活動
- ・ 小学校・幼稚園等を訪問しポスター・リーフレット等の配布による呼びかけ
- ・ ラジオCMによる踏切事故防止の呼びかけ

3. 旭川支社管内における踏切での啓発活動予定

- ・ 4月 6日(金) 10時00分～ 石北線 西7号線踏切 (北見市緑町554-11)
- ・ 4月 11日(水) 10時30分～ 宗谷線 永山町7丁目踏切 (旭川市永山町7丁目)
- ・ 4月 12日(木) 10時00分～ 宗谷線 南2丁目踏切 (名寄市東1条南2丁目)
- ・ 4月 13日(金) 9時00分～ 宗谷線 弁天通り踏切 (稚内市大黒町1丁目)

《踏切事故の概況》

平成29年度、JR北海道が管理する踏切での事故は、4件発生し、平成28年度と比較すると2件の増加となっております。なお、平成29年6月に発生した踏切事故では、列車と乗用車が衝突し、同乗用車の運転者が尊い命を落とされています。

上記のほか、列車の運転手が踏切に立ち往生している車を発見したり、非常ボタンが押され列車が急停止した事例などが380件発生しています。

また、警報機が鳴っている踏切を無理に通行したことが原因と考えられる遮断ポールの折損も多数発生しています。

【お問い合わせ先】 JR北海道 旭川支社 施設グループ
電話 0166-25-1168